2016年6月号「vol.72」◎編集：新井絹世　横浜市磯子区丸山2-24-3　◎電話：045-751-5250 ◎FAX：045-761-7451

県議会議員

あらい絹世の 磯っ子レポート

県政をもっと身近に

http://www.araikinuyo.jp

主要なテーマは「子育てとスポーツの振興」県民・スポーツ常任委員会委員長に就任

神奈川県議会の平成28年第2回定例会が5月11日から6月22日まで開かれていますが、補正予算案などの審議とともに各議員が28年度に所属する常任委員会が決まりました。ご承知のように議会では質問や議案の採決が行われる本会議がクローズアップされがちですが、議決に先立ち議案や陳情・請願などを専門的、詳細に審査する常任委員会の役割も大きなものがあります。神奈川県議会では分野ごとに8つの常任委員会が置かれ、議長を除く104人の議員がいずれかの常任委員会に所属することになっています。初当選の2011年には防災・警察委、2012年から3年間は厚生委、2015年には県民・企業委に所属してきましたが、今般は県民企業委が4月より衣替えした県民・スポーツ委に所属し、委員長として取り組んでいくことになりました。同委員会は消費生活、子育て・青少年育成、私学振興、文化事業、国際交流など県民生活にかかわる幅広い分野を担当している県民局とともに、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催、前年のラグビーW杯横浜大会（神奈川県が共同開催）などをにらんで県が今春、新たに設けたスポーツ局の施策についてチェック、提言していく取り組みを行うものです。

同常任委員会での取り組みに当たって私が強く着目しているのは、急速に進む少子高齢社会対策がわが国の大きな課題となっている中で、県が本年度当初予算に「子ども・子育て支援の充実」のために430億円余を計上したり、子どもの貧困対策として新たな取り組み（ポータルサイト開設・運営など）を盛り込んでいることです。また神奈川の芸術・文化に大きな役割を果たしてきた県民ホール・県立音楽堂の改修への取り組みも注目されるところと思います。スポーツ振興ではラグビーW杯開催の準備費、東京五輪・パラリンピックに向けての関連費用が盛られ「神奈川育ちのトップアスリート」の育成予算も計上されました。国はこれからの経済発展のけん引役の一つとして観光資源や文化の活用を掲げていますが、スポーツの振興もこの一つ。国の有識者会議が2012年では5.5兆円のスポーツ市場を2025年には15.2兆円に増やす方策を打ち出したと報道されましたが、スポーツの振興はこれからの神奈川にとっても大きな課題になってくるものと思われます。

なお神奈川県議会では毎年多くの案件を取り扱っており、昨年度1年間では予算・条例などの議案231件、陳情・請願119件に上っています。

コレが言いたい！

今後開催されるラグビーワールドカップや東京オリンピック・パラリンピックには多くの訪日外国人観光客が見込まれます。神奈川県の文化芸術も観光資源の一つとなりますが、地域に伝わる伝統芸能も興味を示す外国人も多いと考えられる事から所管する当常任委員会では伝統芸能の振興についても審議してまいります。

今月のひと言

環境に対する理解を深めるとともに、環境保全活動の一層の推進を図るため、6月の1か月間を「かながわ環境月間」と定めています。神奈川県では今年3月に「次世代につなぐ、いのち輝く環境づくり」を基本目標とした神奈川県環境基本計画を新たに策定しました。

磁子 あれ？これ？

岡村小学校

岡村小は、昭和29（1954）年7月に滝頭小学校岡村分校として開校しました。昭和30年代に入り、周辺の子供たちの人数が増えたため、34年から35年にかけて学校の敷地を拡張しましたが、その際隣接地の三殿台遺跡（貝塚）の調査がおこなわれました。翌36年7月から本格的な発掘で、夏休みの期間中は校舎が調査団の宿舎として使用されました。同校は、昭和38年1月に晴れて岡村小学校として独立開校しました。

岡村小では、「心も体も元気な岡村っ子」をモットーに体育授業をはじめ、各教科、保健衛生、給食などを通じて様々な取り組みを継続して実践したことが評価されました。平成18年11月、体育授業の工夫と取り組み方で「全国学校体育研究最優秀校」として財団法人・日本学校体育研究連合会と文部科学大臣より表彰されました。

平成20年7月に岡村地区連合町内会と長野県池田町の仲立ちで岡村小学校と池田小学校との間に「なかよし学校宣言」の締結をおこない、夏休みには一年おきにお互いの学校を訪問し合う交流を深めています。

参考：創立50周年記念誌・卒業生の話

活動報告

5月16日（月）第4回県議会手話研修が開催されました。神奈川県では「ろう者とろう者以外の者が相互にその人格と個性を尊重し合いながら共生することのできる地域社会の実現」を目指し、今年3月「神奈川県手話推進計画」を策定しました。

（基本手話－挨拶編）

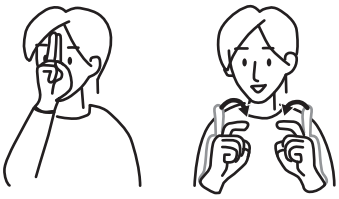
お早うございます

朝　あいさつ

こめかみにあてた拳を下ろす
向かい合わせた人差し指を
曲げる

こんにちは

昼　あいさつ



人差し指・中指を額に当てる
向かい合わせた人差し指を
曲げる

こんばんは

夜　あいさつ

相手に向けた両掌を顔の前で
交差する　向かい合わせた
人差し指を曲げる

あらい絹世 プロフィール

- ●昭和43年3月8日　横浜市磯子区生まれ
- ●横浜雙葉小・中・高等学校卒業
- ●明治学院大学社会学部社会福祉学科卒業
- ●日商岩井㈱ / ㈱メタルワン
- ●自民党かながわ政治大学12期生
- ●平成27年4月 県議会議員2期目当選
- ●県民・スポーツ常任委員会委員長
- ●社会福祉審議会委員

あらい絹世に対するご意見・ご感想・ご要望・メッセージをお寄せ下さい・・・・・・・・・・・ FAX 045-761-7451